

事業所における自己評価結果（公表）

公表:令和3年（2021年）2月4日

事業所名 熊本県こども総合療育センター

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○		・面積等の設置基準は十分満たしております。	・福祉型は教室を仕切っていて一つ一つのエリアは狭く、間接照明でもあり暗く感じるかもしれませんが、障がいの特性を考慮しております。保護者の皆様にも更にご理解していただくようにご説明をして参ります。 ・新型コロナ感染対策に配慮し、密にならないようにより一層対応をして参ります。
	②	職員の配置数は適切であるか	○		・指定基準以上の人数の職員（保育士、児童指導員、看護師など）を配置しています。	
	③	生活空間は、本人に分かりやすく構造化された環境になっている。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等の配慮が適切になされているか	○		・福祉型は感覚過敏やお子様の特性に配慮し間接照明や細かくエリアを仕切って構造化をしております。 ・医療型は広く段差をなくし動けるスペースを設ける等、障がいの特性に合わせた配慮をしています。	・更に室内の構造化や個々にあったスケジュールを組んでいくようにいたします。
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっている。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	○		・療育終了後の毎日の清掃と週末は拭取り消毒を行っております。 ・それぞれが活動しやすいように工夫しています。	・清掃等の取組状況、施設の環境について、保護者の皆様には入園時、丁寧にご説明させていただきます。
業務改善	⑤	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	○		・各チームで毎日振り返りをし、計画→実行→評価→改善を行って次の療育に繋げています。	・職員にPDCAサイクルの周知徹底を行います。
	⑥	保護者向けの評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	○		・毎回御利用時に御意向を伺っております。 ・今回のアンケートにていただいたご意見を取り組みに反映させたいと思っております。	・保護者様から忌憚のないご意見をいただけるよう、またそれに対して迅速に対応し、業務改善に努めます。
	⑦	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○		・ホームページで公表しております。	
	⑧	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか		○	・毎年外部講師による児童支援に関するコンサルテーションにて評価をいただき助言を活かしております。	・職員のスキルアップに繋がるコンサルテーションとなるよう専門性の高い講師を招聘しております。
	⑨	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○		・定期的にスタッフ勉強会を開催し理解、技術を深めるようにしております。外部研修にも積極的に参加しております。	・職員が研修会に参加した場合は他の職員へ学んだ事を伝えられる機会を作っております。

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
適切な支援提供	⑩	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	○		<ul style="list-style-type: none"> ・毎日、保護者様とは聞取りや連絡帳のやり取りで、お子様の状態を把握し、支援計画に反映させております。 ・福祉型は支援計画を作成する前にお子様の個々の特性をアセスメント表にまとめております。 ・児童発達支援計画は、保護者様と必要に応じて関係機関からも出席いただいて会議を開き、話し合ったうえで作成しております。 	<ul style="list-style-type: none"> ・児童発達支援会議においては、保護者様からの課題やご希望をしっかりと聞き取り、お答えするようにしております。 ・並行通園先や相談支援事業所への資料提供は保護者様のご希望があれば行っております。
	⑪	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用している	○		<ul style="list-style-type: none"> ・日本版PEP-R検査（自閉症発達障がい児教育診断検査）を使用しております。 	
	⑫	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されている	○		<ul style="list-style-type: none"> ・お子様自身の発達については児童発達支援ガイドラインに沿って、詳細に児童発達支援計画を作成しております。 ・並行通園の保育所や就学先の学校と積極的に情報を共有しスムーズな移行支援を図っています。 	<ul style="list-style-type: none"> ・今後も家庭支援と地域支援に努めて参ります。
	⑬	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	○		<ul style="list-style-type: none"> ・お子様の日々の療育は、児童発達支援計画に基づいて行っております。 	<ul style="list-style-type: none"> ・現行今行っている療育は、何を目標としているかを保護者様にも明確にご説明してまいります。
	⑭	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○		<ul style="list-style-type: none"> ・行事等の立案は主査職員が作成しておりますが、実施する際は各クラス職員で十分に話し合っている行っております。 	<ul style="list-style-type: none"> ・主査職員は計画を作成する段階でも他の職員の意見も取り入れるように聞取りを更に行います。
	⑮	活動プログラムが固定化しないように工夫しているか	○		<ul style="list-style-type: none"> ・福祉型は日々の活動を固定化せず、システムをルーティン化しております。 ・医療型は活動日課は同じとし、主活動を変化させております。 	<ul style="list-style-type: none"> ・お子様が日々のプログラムの変化を楽しめるように更に工夫してまいります。
	⑯	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて児童発達支援計画を作成しているか	○		<ul style="list-style-type: none"> ・福祉型は障がいの特性を考慮し、集団活動より個別活動の目標が多くありますが、できる範囲で集団活動も取り入れております。 	<ul style="list-style-type: none"> ・お子様によっては、集団参加をする前段階の支援が必要な方も多くおられ、将来集団活動ができるための大切な支援である事を保護者様にもご説明いたします。 ・お子様の状態を見極め、集団活動を意識して取り入れるように努めてまいります。
	⑰	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援内容や役割分担について確認しているか	○		<ul style="list-style-type: none"> ・各クラス職員のチームワークが重要と考えており、当日の担当、役割を十分に打合せ、確認しております。 	
	⑱	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○		<ul style="list-style-type: none"> ・支援終了後に各クラスごとにお子様の共通理解を図るために、十分な振り返り、意見交換を行っております。 	
	⑲	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○		<ul style="list-style-type: none"> ・各クラス日誌の他に、保護者様とやり取りをする連絡帳や個人記録を記載し支援の改善や目標の進捗状況を確認しております。 	

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
	⑳	定期的にもモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	○		<ul style="list-style-type: none"> ・6か月に1度児童発達支援会議を開き、児童発達支援計画の評価及び見直し、新たな計画を作成しております。 ・保護者様とは密に連絡を取り合い必要であればその都度見直しを行い臨機応変に対応を行っております。 	
関係機関や保護者との連携	㉑	障がい児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	○		<ul style="list-style-type: none"> ・お子様のことを熟知している担当職員と児童発達支援管理責任者である療育長が参画するようにしております。 	
	㉒	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	○		<ul style="list-style-type: none"> ・必要なケースは連絡を密に行うようにしております。 	<ul style="list-style-type: none"> ・今後も更に連携を深められるように努力して参ります。
	㉓	（医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等を支援している場合）地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか	○		<ul style="list-style-type: none"> ・保護者様を通じて情報をもらったり、必要に応じて連絡を取る事としています。 	<ul style="list-style-type: none"> ・今後も、保護者様のご了解のもと、積極的に連携を取った支援を行って参ります。
	㉔	（医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等を支援している場合）子どもの主治医や協力医療機関と連絡体制を整えているか	○		<ul style="list-style-type: none"> ・保護者様を通じて、あるいは当センター主治医やリハビリ担当者と直接連絡し合って連携を密にしております。 	
	㉕	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校（幼稚部）等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	○		<ul style="list-style-type: none"> ・ご希望があればお子様の様子を見に来てもらったり、情報提供の文書を渡して移行支援を行っております。 ・保護者様の了解を得て、必要に応じて保育園等との情報共有を行っております。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ご希望があれば就園先に訪問し、環境整備（構造化を含む）等を一緒に検討することができます。
	㉖	移行支援として、小学校や特別支援学校（小学部）との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	○		<ul style="list-style-type: none"> ・卒園前にはお子様の様子を見に来てもらったり、児童発達支援会議に参加してもらっています。 ・卒園前に限らず必要な時は連絡を取り会議への参加を依頼しております。 ・必要があれば卒園後2年は学校や事業所を訪問し会議等に参加し、より良い支援に役立てていただけるようにしております。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ご希望があれば就学先に訪問し、環境整備（構造化を含む）等を一緒に検討することができます。
	㉗	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○		<ul style="list-style-type: none"> ・年2回、自閉症支援の専門家のコンサルテーションを受けています。（令和2年度はコロナ禍のため1回の予定） 	<ul style="list-style-type: none"> ・今後も担当者会議等で積極的に他事業所と連携して参ります。
	㉘	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか		○	<ul style="list-style-type: none"> ・障がいの特性を考えると、個人差はありますが、幼児期は交流する機会を設けるより、他者との関わりを個別に分かりやすい方法で学んでいく時期で、それを行うのが当園の役割と考えております。 ・園外で交流する機会のあるお子様には保護者様を通じて支援をしております。 	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者様には、当園の療育の考えを更にご理解いただきますように、説明をして参ります。
	㉙	（自立支援）協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか		○	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の児童の支援に関する会議には参加しております。 	

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
	③⑩	日頃から子どもの状況を保護者に伝え合い、子どもの発達状況や課題について共通理解を持っているか	○		<ul style="list-style-type: none"> 福祉型は毎回お迎えの際に話したり、連絡帳で伝え合っております。 医療型は家族で通われているので、療育の中で共通理解を図っております。 御希望や必要があれば時間を設けてご相談を受けております。 	<ul style="list-style-type: none"> 保護者様と職員間で、お子様のことを正しく共通理解できるように、更に伝え方も工夫して参ります。 保護者様のご相談の御希望に添えるよう一層配慮して参ります。
	③⑪	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）の支援を行っているか	○		<ul style="list-style-type: none"> 応用行動療法に基づいた効果的な支援を、ご家庭でもできるように提供しております。 保護者勉強会や個別面談を行っております。 個別に家庭訪問をして丁寧な保護者支援を行っております。 	<ul style="list-style-type: none"> 保護者様が取組まれた結果も確認しながら、丁寧な提供を行って参ります。
保護者への説明責任	③⑫	運営規定、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○		<ul style="list-style-type: none"> ご契約時に重要事項等によりご説明しております。 	
	③⑬	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	○		<ul style="list-style-type: none"> 作成するに当たり保護者様出席の会議を開き、同意を得ております。 支援内容については、支援をしながら保護者様にご説明したり、文書にて支援内容をまとめて資料をお渡ししてご説明しております。 	
	③⑭	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○		<ul style="list-style-type: none"> 児童発達支援会議や日々の療育、連絡帳の中で、ご相談への効果的な支援や助言をしております。 	
	③⑮	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	○		<ul style="list-style-type: none"> 療育長や担当職員が保護者会の運営に関して、保護者会開催の場所を提供したり、保護者会独自の勉強会に協力させていただきサポートしております。 	
	③⑯	子どもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申し入れがあった場合に迅速にかつ適切に対応しているか	○		<ul style="list-style-type: none"> お子様の療育については、当園と保護者の方々の連携が第一と考えて、ご相談には迅速に具体的に対応しております。 	<ul style="list-style-type: none"> 今後も保護者様からのご相談には、随時対応して参ります。
	③⑰	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○		<ul style="list-style-type: none"> 会報ではありませんが行事予定表を配布しております。 行事につきましては、その都度ご案内を配布しております。 福祉型はお子様への参加のため、学期ごとにクラスミーティングを開催し、保護者様に動画をご覧いただき意見交換をしております。 	<ul style="list-style-type: none"> 今後も活動内容や行事予定、連絡体制等の情報をわかりやすく発信して参ります。
	③⑱	個人情報の取り扱いに十分注意しているか	○		<ul style="list-style-type: none"> 園で撮った写真や動画については、保護者様にご理解いただきお子様ご本人だけのものを渡しております。 お子様の個人情報資料に関しては、保護者様の同意の上、決裁後に関係機関に提出しています。 	<ul style="list-style-type: none"> 個人情報の取扱いには十分注意をするよう職員には徹底しておりますが、今後も気を付けて参ります。
	③⑲	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○		<ul style="list-style-type: none"> 連絡事項は記録として残るようできるだけプリントを作成し視覚化し配布しています。分かりやすく作成するよう努めております。 	

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
非常時等の対応	④⑩	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	○		<ul style="list-style-type: none"> ・福祉型はお子様が自閉症のため、大勢の人が集まる所は混乱を招く恐れがあります。行事参加はマイナス経験とならない程度に行っております。 ・医療型は地域住民の方々を招待するセンター行事にも参加されています。 	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者様には、当園の療育の考えを更にご理解いただきますように、説明をして参ります。
	④⑪	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	○		<ul style="list-style-type: none"> ・緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定しております。 ・発生を想定した訓練も行っております。保護者の皆様への周知が十分ではありませんでしたので、今後機会をとらえて説明いたします。 	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者様への周知が十分ではありませんでしたので、入園時に丁寧に説明いたします。
	④⑫	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○		<ul style="list-style-type: none"> ・毎月、避難訓練を行っています。 	<ul style="list-style-type: none"> ・避難訓練について、保護者様へ十分なお説明して参ります。
	④⑬	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか	○		<ul style="list-style-type: none"> ・入園時に調査し、感染罹患歴及び予防接種状況一覧表を作成しております。 ・発作に関しては個人記録に記載しております。 ・服薬に関しましては投薬依頼書を提出していただき管理しております。 	
	④⑭	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○		<ul style="list-style-type: none"> ・主治医から食事箋を出してもらっております。 	
	④⑮	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○		<ul style="list-style-type: none"> ・センター内にリスクマネジメント委員会を設け、事例を共有しております。 	
	④⑯	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○		<ul style="list-style-type: none"> ・定期的に研修の機会を設け、全職員が受講しております。 	
	④⑰	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し理解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか	○		<ul style="list-style-type: none"> ・身体拘束マニュアルを作成し適切に対応しております。 ・お子様の特性を考えると、禁止を教えるにはできないようにすることがお子様には分かりやすいことを、保護者様には十分ご理解いただくよう説明しております。 ・保護者様に入園時、書面により承諾していただいております。 	